


<b>■After</b> <b>建築名称</b> 下段: 英語名	<b>求道会館</b> KYUDO KAIKAN		
<b>建築用途</b>	大分類 集会施設	小分類 0	
<b>改修設計者</b>	文化財工学研究所+近角真一(集工舎建築都市デザイン研究所)+近角よう子(近角建築設計事務)	<a href="#">URL</a>	After 内観: 仏教建築だが、空間構成は教会 撮影者提供者 撮影: 桐原武志 2008年
<b>所在地</b>	東京都文京区本郷6-20	<a href="#">Google Map</a>	
<b>改修年</b>	2002年		<b>概要 after</b> 閉鎖され廃墟状態となっていた講話を行う講堂を集会施設として再生
<b>建築規模</b>	0		
<b>掲載書誌</b>	日経アーキテクチャ 2006年8月28日		
<b>賞・選定</b>	賞: 2008日本建築学会業績賞 指定: 東京都指定有形文化財		
<b>■Before</b> <b>建築名称</b>	<b>求道会館</b>		<b>概要 before</b> 仏教界の刷新を志し欧州の宗教事情をつぶさに経験してきた若き僧侶、近角常観が講話を行なう講堂として建設された。設計は武田五一。
<b>建築用途</b>	大分類 宗教施設	小分類 講堂	
<b>■写真</b> Before	蔦に覆われ廃墟状態の外観 	After 創建時の状態に復元された外観 	After 日本建築学会業績賞受賞を祝う会 
<b>撮影提供者</b>	桐原武志 1993年	<b>撮影提供者</b> 撮影: 桐原武志 2007年	<b>撮影提供者</b> 撮影: 桐原武志 2008年
<b>■リノベーション内容</b>	<b>キーワード</b> 用途変更、復元・復原	<b>内容</b> <近角真一氏より>関東大震災後の補強工事としてレンガ造のバットレス部分並びに躯体頂部を撤去し、RC造躯体に打ち直す対策を講じたほか、正面ペディメント部分のレンガ壁をすべて降ろして、木造化して、ラスモルタルレンガタイル貼りに変更していた。2002年の改修では、これらの補強部分を新たに計算しなおして、RC部分は打ち直し、レンガ部分はエポキシ樹脂注入及び穴孔きレンガ工法で積み直し、意匠要所はPCa工法で再生した。室内部分は木造腐朽部分は、新規材に交換の上古色塗装し、左官工事は下地からやりなおした。冷暖房設備はヒートポンプ、強電設備は全面更新だが、灯具はレプリカ。視聴覚設備は新規導入した。	
<b>■備考</b>	0		
<b>■作成者氏名/所属</b>	桐原武志/Free JIA再生部会		<b>管理者記載</b>